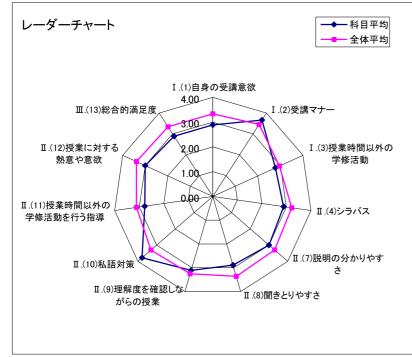
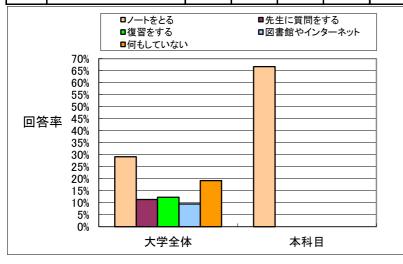
講義科目 授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
受占	I.(1)	2.89	3.33
講身の	I.(2)	3.67	3.45
要の	I.(3)	2.78	2.96
	Ⅱ.(4)	2.89	3.22
	Ⅱ .(5)		
講	[6). Ⅱ		
義内	Ⅱ.(7)	3.00	3.30
容	(8). Ⅱ	2.89	3.36
方法	(9). Ⅱ	3.11	3.25
<i>/</i> Δ	Ⅱ.(10)	3.78	3.30
	Ⅱ.(11)	2.78	3.11
	Ⅱ.(12)	3.00	3.39
総合評価	Ⅲ.(13)	2.89	3.34

※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に 質問する	復習をする	図書館や インターネット	何もして いない
Ⅳ.(14) 授業を理解するための工夫	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%



自身の 受講姿勢	3.11	3.25	
I .(1)~(3)			
講義内容・ 方法	3.06	3.28	
Ⅱ.(4)~(12)			
総合評価 皿.(13)	2.89	3.34	

本科目平均 全体平均

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授	業年	度	2013年度 後期
時	時間割番号		3340
科	目	名	政治の仕組みとビジネス/政治学入門
教	員	名	

①授業計画の達成度について

この講義は、本学の古田教授がそのために特別に作成されたテキスト(15回分)に準拠して行っているので、授業計画通りの進行が可能であり、また到達目標と難易度も適切であると考えている。

②授業の進め方について

テキスト(毎回2ページ)を読み進める中で、重要な言葉や新しい箇所について板書しながら説明するという仕方をとり(60分間)、最後に、その日の学習内容をレポートして提出してもらっている。そして、その採点結果はその都度次の時間に通知している。このやり方により、まじめに(というより、普通に!)取り組む学生には非常に好評である。問題はその人数が少ないことである。従って、授業の進め方以前の問題に直面していることになる。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について 上記の問題は学生自身にあり、その解決はなかなか難しい。これまで、説明のレベルを下げることによって対処してきたが、それにも限界がある。残された途は、毎時間の取り扱うテーマの数を減らして、説明を一段とゆっくりし、細かくすることくらいであろうか。ともあれ、受講生とのコミュニケーションを更に高めて改善していきたい。